

# 花とイベント咲き誇る44日間

第8回夢追い長島花フェスタ開幕



↑快晴のもと開幕



↑オープニングを飾った汐見樽太鼓



↑鮮やかな花ばなが来場者を迎える



↑テープカットを行う川添町長ら

3月24日、サンセットの丘と、ぐるっと一周フラワーロードを会場に、「第8回夢追い長島花フェスタ」が開幕しました。

絶好の花見日和となったこの日、サンセットの丘会場では、オープニングセレモニーが行われ、今年の3月末で閉校する汐見小学校の児童による「汐見樽太鼓」の演奏で幕を開けました。

開幕式では、垂門和志長島花のまちづくり協議会副会長が「関係者、町民の皆さんの協力のもと8回目を迎えることができました。今回は『夢のドリームガーデン』がテーマ。夢に向かって躍進する長島町をイメージし、明るく爽やかな植栽をしてきたので、楽しんでほしい」とあいさつ。川添町長や当フェスタマスコットキャラクターの「はなちゃん」らとテープカットを行い、44日間続く本町の春の花祭りがスタートしました。

25日は、川床ふれあいの郷の花カフェ長島で「花カフェマーケット」を開催。本町特産品や、自家製「花の苗」の販売などが行われたほか、長島ブーゲンビリアの丘の花ばなが、来場者らを楽しませていました。

数多くのイベントを準備している同フェスタは、5月6日まで、開催されます。